

## 成長のための訓練

若者をその行く道にふさわしく教育せよ。(箴言22:6)

どのような方法をとっても、いのちは成長するものです。いのちが成長することに関して、言うべきことはほとんどありませんが、どのように成長するかに関しては、言うべきことが大いにあります。別の言葉で言い換えると、聖書が奨励するように、いのちがあるべき道に進むよう訓練する機会が私たちには与えられています。

かつて霊的形成のクラスで、霊的成長をどのように促すべきか先生が盆栽を持って来て示されたことがありました。美的観点や他の理由から、盆栽の枝は決められた方向に成長するように矯正され、違う方向に向かないようにします。そこには、明らかに霊的生活と類似点があります。

盆栽を理想の樹形に成長させるには、枝に針金をかけ、向きたい方向に引っ張ります。時間のかかる作業ですが、望んだ方向に枝を成長させるのには確かな方法です。枝を守りつつ、理想の樹形を得るためには、針金をかけ方に重要なルールがあります。

以下は、盆栽の枝に針金をかける時の私が学んだ5つの大切な教訓であり、それは霊的訓練にも当てはまります。

- ▮ 枝が新しい方向に向かうようにするには、少なくとも3ヶ月同じ場所に針金をかける必要があります。その間、針金をゆるめてはいけません。
- ▮ 木が成長するに従い、針金が木にくい込んで傷跡を残さないよう注意しなければいけません。針金による傷跡を治すには、何年もかかることがあります。それを防ぐために、成長と共に針金を常に調整する必要があります。
- ▮ 針金かけは、枝にストレスを与え、以前曲げた箇所の細胞を故意に損傷することによって枝を曲げます。枝は損傷を修復しながら、今度は針金によって矯正された新しい樹形に成長していきます。
- ▮ 弱っている木に針金をかけることは不適切であり、木を痛める可能性があります。活力のない木に針金をかけると、損傷の修復をすることができず、枝を傷つけることにつながります。
- ▮ 植え替えたばかりの盆栽に針金をかけてはいけません。新たに針金をかける前に、木に十分な回復期間を与えることも大切です。

「若者をその行く道にふさわしく教育せよ。」と箴言は私たちに奨励しています。望ましい方向に成長させる「心の習慣」を持つことによって、この知

恵を私たちの生活に適用します。盆栽のたとえの中で、ある方向に伸びている枝を取り、別の方向に向かうよう矯正することはむずかしいことではないと神は私たちに示しておられます。それは単に、新しい習慣が生活の一部となるまでその有益なパターンを保ち続けることを学ばばいいのです。

**質問：**

- 1 今あなたは、どのような「針金」をかけて霊的成長を導いていますか。それは、あなたの成長を助けていますか。あるいは妨げとなっていますか。効果を上げるには、針金がゆるすぎませんか。逆に、強すぎませんか。
- 2 過去に針金が強くかかりすぎたことで、あなたの人生で霊的傷となっているものはありますか。
- 3 現在、あなたは新しい霊的訓練を受けるだけの強さがありますか。あるいは、霊的活力をもう少し取り戻すまで待った方が賢明だと思いませんか。

**祈り：**これらの祈りの原則をあなたの人生に当てはめて考えてみてください。今、どのような「訓練」を神が求めておられるか示してくださるようお願いしてください。神はどの針金を強め、どの針金をゆるめられるでしょうか。